

平成30年度 健やか親子特別委員会 事業報告

1. 活動テーマ

地域における母子保健活動の質の向上を目指す

2. 目的

児童相談所に配置された保健師の実態について調査し、保健師の役割を明らかにすることで全国自治体における保健師の資質向上および母子保健活動の一助とする。

3. 実施状況

回	時期	場所	内容
1	平成30年 5月19日(土)	東京文化会館応接室1	平成29年度の取組 平成30年度活動計画について
2	平成30年 6月10日(日)	東京文化会館応接室1	データヘルズ時代の母子保健情報の 利活用に関する検討会報告
3	平成30年 7月8日(日)	東京文化会館応接室1	今年度委員会活動内容検討
4	9月1日(土)	東京文化会館応接室2	文献等資料検討
5	10月6日(土)	東京文化会館	文献検討 児童相談所保健師の状況について情 報共有
6	11月23日(金)	東京文化会館	文献検討、児童相談所保健師の状況 について情報共有
7	12月22日(土)	東京文化会館	「授乳・離乳の支援ガイド」、「小さ く生まれた赤ちゃんへの保健指導の ありかたに関する調査研究」報告
8	2月11日	文京区保健センター	文献検討まとめ
9	3月17日	文京区保健センター	次年度調査の内容計画

4. 結果・課題

児童相談所の保健師の業務に関する文献検討や情報共有の結果、保健師の児童相談所への配置にあたり、業務内容や配置目的が保健師自身に示されることが少なく、保健師が試行錯誤しながら業務を行っている実態があることが想定された。

一方、2018年度には「児童虐待防止対策体制総合強化プラン」(新プラン)において、児童相談所に保健師を一名配置することとされ、今後全国的に児童相談所配置保健師が増加する見込みである。そのため、2019年度は、児童相談所での勤務経験がある保健師へのインタビューを通じて、保健師の役割や、保健師の配置を行う部署が配置に当たって留意することや児相保健師をバックアップする仕組みなどの望ましい事項等を、明らかにしたい。

5. 委員

- 阿部 礼以亜 横浜市こども青少年局こども家庭課
- 木内 恵美 文京区保健衛生部保健サービスセンター保健指導係
- 家入 香代 栃木県保健福祉部子ども政策課母子保健担当
- 岩田 江里子 茨城県保健福祉部子ども政策局少子化対策課母子保健グループ
- 永峯 優子 川口市保健所地域保健センター